

令和５年度 議会懇談会 報告書

開催日時	令和６年２月１７日（土）	会 場	板倉町役場 地域防災室
相手方名	一般町民	参加人数	２３人
テーマ	移住・定住政策について	出席議員	全議員（１２名）
	質問・意見	懇談会等での返答	対応
１	今年度の定住者の数は。	住宅取得支援で、令和４年度に２５世帯あり、その内ニュータウンで１０世帯あります。	当日の返答通り
２	・転入だけを強調するのは非常に誤解を招くから、転出のことも考慮しなければならない。 ・人口は年間２００人位減っている。	・令和５年の転入者が２６１人で、転出者が３１３人でマイナス５２人です。 ・自然減により減少しています。	当日の返答通り
３	行政視察の報告や執行部に対しての要望や意見は提言されたのか。	・議会広報紙に視察内容を掲載 ・議会としてまとめて、全員協議会や予算審議の時に、町民にとってよい町づくりになるように提言していきます。	当日の返答通り

4	行政視察に執行部も同行させて職員の研修も兼ねては。	議員と執行部と捉え方が違うと思いますので、参考意見とさせていただきます。	当日の返答通り
5	移住したら幾ら出すとか補助を幾ら出すとかではなく、移住を考える方が「あの町はいい町らしいよ」と思われるように持っていくのが一番大事ではないか。	お金の面だけではなく、いろいろなことを含めていい町だというのを目指していきたい。	当日の返答通り
6	町政を監視する事が議員の仕事と思う。住民の意見を聞き、議論してもらいたい。	議会としても、住んでいてよかったなと考えられるような町づくりに、真剣に取り組んでまいります。	当日の返答通り